

## スマート農業と肥培管理が学べる実践的ハウスの導入

- 本協議会では産地の維持とブランド力強化のため、特産であるいちごの研修制度を行っている。
- 環境制御装置と自動換気装置との連動システムを実装した研修用ハウスを整備。
- 地元の畜産農家と連携し、有機肥料を活用し、持続可能な農業を確立するための視野を培う。

## 【位置図】



栃木県鹿沼市

## 取組前

- 新規就農希望者から「環境に配慮した持続性のある農業の取り組みたい」や「最新技術を取り入れた農業を行いたい」という要望が増加傾向にあった。

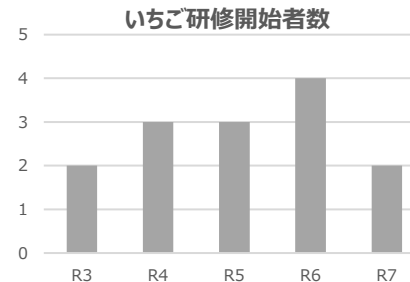
## 取組内容

- 既存の研修内容に不足していた分野を補うため、新たな研修圃場を2点整備。
- ① 環境制御装置と自動換気について学べるハウスの環境整備。
- ② 肥培管理の実践ハウスの整備。



## 取組後(成果)

- いちご研修開始者数
- R3年度…2名 (新規就農2名)
- R4年度…3名 (新規就農3名)
- R5年度…3名 (新規就農2名)
- R6年度…4名 (新規就農4名)
- R7年度…2名



## 【サポート体制】

- 鹿沼市農政課 (事務局)
- 栃木県上都賀農業振興事務所
- 上都賀農業協同組合
- 鹿沼市農業委員会事務局
- 農業生産法人かぬま
- (公財) 鹿沼市農業公社



## 新規就農者や研修生の声

- 研修段階からスマート農業を試すことができ、就農時に導入するかどうかの良い判断材料になった。
- 環境モニタリングにより、品質の安定化を目指したい。

サポート体制構築事業 活用年度：令和5年度

【問合せ先】鹿沼市いちご・にら新規就農者支援対策協議会  
(鹿沼市農政課)TEL：0289-63-2191 E-mail：[nousei@city.kanuma.lg.jp](mailto:nousei@city.kanuma.lg.jp)HP：<https://www.city.kanuma.tochigi.jp/0252/info-0000005197-0.html>